

3年度上半期旧土地開発公社土地の処分活用状況をお知らせします

■問い合わせ
本庁財産運用課販売推進係
(☎34-2114)

■旧土地開発公社に関連する3年度予算執行状況 (3年9月末現在)

	項 目		執行額 (万円)
歳入	土地貸付収入		1,617
	土地売却収入	分譲宅地	1億5,801
		その他土地	259
	減債基金による利子		103
	減債基金からの繰入金		0
歳出	合 計		1億7,780
	維持管理費、広告など		518
	減債基金への積立金		1億6,163
	三セク債償還金		2億2,062
	合 計		3億8,743

■減債基金の状況 (単位: 万円)			
区 分	前年度まで	3年度	累 計
積立金	26億 715	1億6,060	27億6,775
利子額	605	103	708
繰り上げ償還	△20億	0	△20億
合 計	6億1,320	1億6,163	7億7,483

■三セク債借入残高 (単位: 万円)			
区 分	当初起債額	償還済額	残 高
元 金	86億6,000	58億9,700	27億6,300

旧土地開発公社の解散により取得した土地の3年度上半期の処分活用状況や、公社解散のため借り入れた「第三セクター等改革推進債（三セク債）」の状況などについてお知らせします。

■土地の処分活用、予算の執行状況

分譲宅地を年間目標20件に対して21件(1億5,801万円)売却しました。

歳出では、土地売却のための経費や除草など土地の維持管理経費、今期の売却収入を今後の三セク債の繰り上げ償還に充てるための基金への積み立てとして1億6,681万円支出しました。また、これらとは別に、利子を合わせて2億2,062万円の三セク債を償還しました。

土地は、活用する方針のものと売却処分する方針のものがあります。売却処分する方針の土地は、残りが119筆、9万2,684㎡です。

■減債基金の状況

売却収入の積み立ての結果、減債基金の残高は、7億7,483万円となりました。

■三セク債の状況

三セク債の当初起債額は、86億6,000万円です。3年9月末の借入残高は、27億6,300万円となっています。

税のお知らせ

■問い合わせ
本庁税務課市民税係 (☎34-2374)

■医療費控除の申告には明細書の作成添付が必要です

確定申告または市・県民税申告の際に①医療費控除、②セルフメディケーション税制による医療費控除の特例を申告する場合は、「医療費控除の明細書」または「セルフメディケーション税制の明細書」の添付が必須になります。必ず明細書を作成し、申告書に添付してください。※明細書の添付がない場合は、医療費控除の適用ができませんのでご注意ください

■控除額 ①…(その年中に支払った医療費の額－保険金などで補てんされる額)－(「10万円」または「総所得金額等の合計額の5%」※少ない方の額) ②…(その年中に支払った特定一般用医薬品等購入費の全額－保険金などで補てんされる額)－1万2千円 ③最高限度額200万円 ④最高限度額8万8千円

■申告書の提出はe-Taxまたは郵送で

市の申告相談は、4年2月14日から受け付けを開始する予定です。例年、会場は大変混み合うため、新型コロナウイルス感染防止対策として、会場内への入場を制限します。待ち時間が長くなることや、待合場

■注意事項

- 領収書の添付は不要です
 - 領収書は確定申告期限から5年間、自宅などで保存する必要があります(税務署または市から求められたときは、提示または提出が必要)
 - 医療保険者から交付を受けた医療費通知※を添付すると、明細の記入が省略できます ※健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」など
 - 「医療費控除の明細書」の様式は、国税庁のホームページからダウンロードできるほか、問い合わせ先でも取得可能です
- 「セルフメディケーション税制による医療費控除の特例」を選択する場合は、通常の医療費控除の適用を受けることはできません(選択適用)。詳しい内容については、国税庁ホームページをご確認ください。



4年度市奨学生を募集します

■問い合わせ・申請先
市教育委員会事務局教育総務課
(江刺総合支所・☎34-1319)

経済的理由により修学が困難な人に修学の機会を確保し、有能な人材を育成するため、奨学金として費用の一部を無利息で貸与します。希望する人は期限までに申請してください。

学校区分		入学準備金	修学資金 (月額)
高等学校など 高等学校、中学校卒業程度を入学資格とする専修学校など	国公立	5万円	1万円
	私立	10万円	1万円
高等専門学校など 高等専門学校、高等学校卒業程度を入学資格とする専修学校の専門課程		10万円	2万円
大学など 短期大学、大学または大学院		25万円	4万円

【入学準備金】

入学準備に要する費用の一部を貸与します。

■貸与対象 4年4月入学者の保護者(親権者、後見人など)

■応募資格 3年10月1日以前から市内に居住し、市税の滞納がないなどの要件を満たしていること

■返還方法 年賦または月賦。4年10月から開始し、8年3月(高等学校などは7年3月)までに完了

■申請期限 ①4年2月4日(金)、②4月22日(金)

■貸与予定人数 ①30人以内、②10人以内

■結果の通知 ①は2月下旬以降、②は5月下旬以

降に文書で通知

【修学資金】

修学に要する費用の一部を貸与します。

■貸与対象 学生本人

■応募資格 学校長から優秀であると認められた学生で、その保護者が3年10月1日以前から市内に居住し市税の滞納がないなどの要件を満たしていること

■返還方法 年賦または月賦。貸与期間が満了する日の6カ月後から開始し、10年以内に完了

■申請期限 4年4月22日(金)

■貸与予定人数 40人以内

■結果の通知 5月下旬以降に文書で通知

【共通事項】市ホームページ▲

市奨学金の貸与には、一定の要件を満たした連帯保証人(保護者および家族以外)が必要です。

詳しい内容や必要書類は、申請先で配布する申請案内(市ホームページにも掲載)でご確認ください。

■申請方法 申請書に、収入を証明する書類などの必要書類を添えて、申請先または市教育委員会事務局各支所へ持参または郵送(当日消印有効)



2022 第6回スポニチいわて 奥州きらめきマラソンについて

「2022 第6回スポニチいわて奥州きらめきマラソン」は、新型コロナウイルス感染症が再びまん延する懸念がある中、県内外から多くの参加者を募集しての通常開催は難しいものと判断をし、規模を縮小する形で「10 kmの部」を軸とした特別大会を開催することとしました。

現在関係機関と連携をしながら来年5月の大会開催に向けて準備を進めているところですが、その概要についてお知らせします。

■開催日 4年5月15日(日)

■会 場 奥州市役所江刺総合支所発着

■種 目 10 kmの部 ※日本陸上競技連盟公認コース

※第6回大会では、「フルマラソン」と「2 km」の部は、実施しません

■定員・参加料 現在検討中 ※詳細が決まり次第、広報おうしゅうや大会ホームページなどでお知らせします

■問い合わせ いわて奥州きらめきマラソン実行委員会事務局
(江刺総合支所・本庁生涯学習スポーツ課内、☎34-2498、
FAX 35-7466、✉ oshukirameki@city.oshu.iwate.jp)

大会公式ホームページ▶

【10 kmの部コース】